



## 1日目

**米こうじ作り** 1 児童たちは前日に準備をしてくれていた240kgの蒸された米を取り出すことから始まります。今まで見たことのない米の量に取り出すだけでも悪戦苦闘。2 蒸した米を42度以下になるように冷ましてからこうじ菌を米にまぶし付けていきます。まんべんなく発酵させるため、くっつき合った米をほぐしていきます。3 発酵機に米を入れ、均等になるように敷き詰めていきます。児童たちは無言で励んでいました。

## 2日目

**手入れ大豆の準備** 4 前日の米をほぐす作業を午前と午後に行います。発酵したところは白く変色しています。この日も児童たちはほぐす作業に取り組み、固まっているところがないか掘り起こしていました。5 米と混ぜ合わせる大豆をすべて手洗いをします。冷たい水に悲鳴を上げながらも、一生懸命大豆を洗っていました。6 洗った120kgの大豆を蒸し機へ入れ、水を注いで寝かせます。次の日になると約2倍ほどに大豆が膨らみます。



2月3日(月)から5日(水)にかけて、香我美町のJA土佐香我美美味噌加工施設で香我美小学校5年生と岸本小学校5年生の児童が味噌作りを体験しました。この体験事業は、地産地消の推進と身近な伝統的食材の味噌を作ること、地元食材への関心を高め、食についてもっと興味を持ってもらうことを目的に、JA土佐香我美女性部香我美支部が毎年実施しています。

# Pickup

## みんなで体験 味噌作り



## 3日目

**仕上げ味噌詰め** 7 3時間かけて蒸し上がった大豆を蒸し機から出す児童たち。8 発酵した米と大豆、塩、種水を混ぜ合わせます。9 混ぜ合わせた材料をミンチ状にして丸めていきます。団子遊びのようで児童たちも熱が入っていました。10 いよいよ持ち帰る味噌を詰める作業です。押し込んだり、投げ込んだり、思い思いに桶の中に味噌玉を詰めこみました。詰めた味噌は半年ほど寝かすと食べごろになります。

3日間味噌作りを体験した児童たち。日ごろから何気なく食べている味噌が、どのような材料から作られ、どれくらい大変な作業かを体験することで、食への関心が高まったことでしょう。このような体験をすることで、一人ひとりが食に対する正しい知識、習慣を身につけ、食育へとつながっていくことを願っています。

味噌汁

# Topics

## 真 第4回百人一首大会 剣勝負に熱視線

1月11日(土)香我美市民館で第4回百人一首大会が開催され、市内の小中学生20人が参加して、日ごろの練習の成果を発揮しました。

香我美町文化協会主催で行われたこの大会、百人一首に取り組む小学校との連携事業で、上の句が詠み上げられると「はいっ」と大きな声で札を取り合い、動きの早さに会場から歓声があがり、白熱した対戦となりました。

今回、初優勝した小学生は、前回3位の悔しさから、頂点を目指し、そのがんばりを見守った先生の喜びからも、取り組む姿勢の高さを感じました。



▲白熱した対戦が行われました

## 強 第39回旧正風揚げ大会 風のなか、天まで揚がれ

2月11日(火・祝)野市ふれあい広場で第39回旧正風揚げ大会が開催されました。この日は時折、強い北風が吹き、風揚げにはあまり向かない天候。空中で壊れてしまったり墜落する風もありましたが、多くの家族連れで賑わい、景品と交換できる札が風からばらまかれる「とぼし」などを楽しみました。

一日中おさまらない強風で、名物の「百畳風」揚げは安全を考慮し中止。大空を舞う優雅な姿は来年への持越しとなりました。



▲強風のなか、巧みに風をあやつっていました

## 音 平成25年度公共ホール音楽活性化支援事業 を楽しもう

2月13日(木)、14日(金)の両日、コンサートのため香南市を訪れていたプロミュージシャンの野尻小矢佳さんと沢木良子さんが岸本小学校、夜須幼稚園、吉川みどり保育所、赤岡保育所を訪問。子どもたちが音楽に触れ合うことができる教室が開かれました。

リズムに合わせて歌って飛び跳ねたり、楽器から雨や風の音、鳥の声そっくりの音などを出す子どもたちはびっくり。野尻さんたちは「いろんな景色の音が見えたかな?」と問いかけると、目を閉じて聴いていた子どもたちは「すごーい!」と笑顔になっていました。



▲どんな音が出るのかみんな興味津々(吉川みどり保育所)

## 楽 海辺の学校ウォーキング学科 しみながら、健康づくり

2月16日(日)夜須町手結内港周辺でYASU海の駅クラブと香南市健康推進員夜須支部の主催によるウォーク大会が行われ、市内外から約100人が参加しました。

コース途中には夜須町の史跡を通過するようになっており、地元の北岡啓さんより、それらの歴史について説明をしていただきました。

ウォーキング終了後、疲れた参加者に豚汁が振る舞われました。閉会式では、運動指導士の前田郁さんから運動後のストレッチの重要性について説明を受け、参加者たちは耳を傾けていました。



▲天候にも恵まれ軽快に歩く参加者